

平成 23 年度「障害者週間」 みんなでつくる共生社会

障害者週間連続セミナー

「・・・だからできること-アートでつながる人と人」

「・・・だからできること」・・・には、障害者、学生、ボランティア、高齢者、女性、男性、その他いろいろな言葉が入ります。アートは個人的な営みですが、その個人的表現が、結果的に別なだれかとつながっていく、またそれがその人だからできること、となっていく。そんな不思議さを皆で体感してみませんか？

とき：12月7日（水）

第一部 午後3時30分～5時30分 第二部 午後6時～7時30分

ところ：明治学院大学白金キャンパス アートホール（参加自由）

プログラム内容：

第一部 「・・・だからできること」活動報告

・学生だからできること-アートでつながるボランティア

明治学院大学 学生ボランティア MG☆SUZU

・精神障害者のアート活動から

日本学術振興会特別研究員 荒井裕樹

・参加者ととともに-句会ワークショップをします

第二部

講演「障害と芸術-過去・現在・未来」

俳人・日本障害者協議会顧問 花田春兆

障害と芸術：新旧対談・・・ 花田春兆 × 大野更紗

第二部の講演「障害と芸術-過去・現在・未来」では、長年障害者の文芸活動の担い手であり、かつ障害者と芸術を研究してきた、脳性まひの俳人、花田春兆さん×ベストセラーノンフィクション「困ってる人」の著者、大野更紗さんによる「つづる障害者運動」の新旧担い手の熱い対談もあります。